

# 5兆円の大台突破

## 卸売・小売業の年間販売額

昭和60年5月1日現在で実施しました商業統計調査結果(速報)の概要についてお知らせします。

なお、この概要の数値については後日、県及び通商産業省が公表する調査結果報告書の数値と相違することがあります。また、今回の調査では飲食店が除かれているのが例年との相違点です。

### 1. 商店数

#### (1) 業種別商店数(表-1)

商店数は42,166店で前回に比べ、1,765店(4.0%)の減少、業種別にみると卸売業は6,690店で221店(3.2%)の減少、小売業は35,476店で1,544

店(4.2%)の減少となり、商店数全体では昭和45年以降初めてのマイナス現象となった。

産業分類別に前回と比べると、卸売業では化学製品卸売業が13.2%と最も高い伸びを示し、次いで鉱物・金属材料卸売業8.0%、医薬品・化粧品卸売業5.0%、機械器具卸売業1.7%の各業種が増加したが伸び率は鈍化している。他の業種はいずれも減少しているが、代理商・仲立業33.3%、家具・建具・じゅう器卸売業16.9%等が目立った減少となっている。小売業では、各種商品小売業が20.8%と最も高く、次いでその他の小売業が0.8%とわずかに伸びたが、それ以外の業種はいずれも減少した。

構成比をみると、小売業の飲食料点小売業が36.6%で最も高く、次いでその他の小売業が23.4%と両業種で全体の6割を占めた。

#### (2) 従業者規模別商店数(表-2)

従業者規模別に商店数の構成比をみると、1～2人の小規模が22,150店で52.5%と過半数を占め、次いで3～4人規模が10,895店、25.9%、5～9人規模が5,990店、14.2%の順となっており規模が拡大するにつれ比率は低下している。20人以上の規模では2.7%と前回は0.1ポイント上回っ

表-1 業種別商店数

業 種	60 年	57 年	対前回	
			増減率 60/57	60 年 構成比
合 計	42,166	43,931	△4.0	100.0
卸 売 業 計	6,690	6,911	△3.2	15.9
491 各種商品卸売業	10	—	—	0
501 繊維品卸売業	56	63	△11.1	0.1
502 化学製品卸売業	189	167	13.2	0.5
503 鉱物・金属材料卸売業	285	264	8.0	0.7
504 機械器具卸売業	1,191	1,171	1.7	2.8
505 建築材料卸売業	1,403	1,446	△3.0	3.4
506 再生資源卸売業	343	379	△9.5	0.8
511 衣服・身のまわり品卸売	157	161	△2.5	0.4
512 農畜産物・水産物卸売	976	1,054	△7.4	2.3
513 食料・飲料卸売業	1,021	1,064	△4.0	2.4
514 医薬品・化粧品卸売業	251	239	5.0	0.6
515 家具・建具・じゅう器卸売	217	261	△16.9	0.5
519 その他の卸売業	551	582	△5.3	1.3
521 代理商・仲立業	40	60	△33.3	0.1
小 売 業 計	35,476	37,020	△4.2	84.1
53 各種商品小売業	87	72	20.8	0.2
54 織物・衣服・身のまわり品小売業	4,007	4,150	△3.4	9.5
55 飲食料点小売業	15,451	16,582	△6.8	36.6
56 自動車・自転車小売業	2,163	2,207	△2.0	5.1
57 家具・建具・じゅう器小売業	3,913	4,237	△7.6	9.3
58 その他の小売業	9,855	9,772	0.8	23.4

表-3 売場面積規模別商店数

売場面積 規 模 別	計				53 各種商品		
	60 年	57 年	対前回 増減率 60/57	60 年 構成比	60年	57年	対前回 増減率 60/57
合 計	35,476	37,020	△4.2	100.0	87	72	20.8
な し	4,559	3,616	26.1	12.9	1	1	0
1～ <sup>㎡</sup> 9	1,014	1,306	△22.4	2.8	1	—	0
10～29	11,281	13,173	△14.4	31.8	10	14	△28.6
30～49	9,106	9,661	△5.7	25.7	14	13	7.7
50～99	6,268	6,202	1.1	17.7	13	10	30.0
100～199	2,077	1,951	6.4	5.8	14	4	250.0
200～499	769	710	8.3	2.2	6	2	200.0
500～1,499	315	323	△2.5	0.9	1	1	0
1,500㎡以上	87	78	11.5	0.2	27	27	0

昭和60年商業統計調査結果の概要

ただで大きな変化はみられなかった。

業種別構成比をみると、卸売業では1～9人規模が80.4%を、小売業では同規模で94.9%を占め、全商店の中で占めるウエイトが高い。

前回の構成比と比べると、1～2人規模の割合は低下したが、3人以上の各規模では高まる傾向をみせている。

(3) 売場面積規模別商店数(表-3)

売場面積規模別商店数の構成比をみると、10～29㎡の規模が11,281店、31.8%で最も高く、次いで30～49㎡の規模が9,106店、25.7%、50～99㎡の規模が6,268店、17.7%の順となっており、これら3規模で75.2%と全体の4分の3を占めている。

る。1,500㎡以上の第一種大規模小売店舗は87店、0.2%で前回の構成比と同率であった。

規模別に前回比をみると、1～9㎡、10～29㎡、30～49㎡、500～1,499㎡の各規模は下回った。1,500㎡以上の規模では飲食料品小売業が7店舗増加しており、また、同小売業では100㎡以上の各規模で前回は上回り、売場面積の大型化傾向がうかがえる。

2. 従業者数

(1) 業種別従業者数(表-4)

従業者数は183,342人で前年に比べ2,376人(1.3%)の増加となったが、伸び率は鈍化している。

表-2 従業者規模別商店数

従業者規模	合 計					卸 売 業					小 売 業				
	商店数		対前回増減率 60/57	構成比		商店数		対前回増減率 60/57	構成比		商店数		対前回増減率 60/57	構成比	
	60年	57年		60年	57年	60年	57年		60年	57年	60年	57年		60年	57年
合 計	42,166	43,931	△4.0	100.0	100.0	6,690	6,911	△3.2	100.0	100.0	35,476	37,020	△4.2	100.0	100.0
1～2人	22,150	24,510	△9.6	52.5	55.8	1,676	1,909	△12.2	25.1	27.6	20,474	22,601	△9.4	57.7	61.1
3～4人	10,895	10,784	1.0	25.9	24.5	1,792	1,817	△1.4	26.8	26.3	9,103	8,967	1.5	25.7	24.2
5～9人	5,990	5,609	6.8	14.2	12.8	1,907	1,853	2.9	28.5	26.8	4,083	3,756	8.7	11.5	10.1
10～19人	1,993	1,903	4.7	4.7	4.3	878	893	△1.7	13.1	12.9	1,115	1,010	10.4	3.1	2.7
20～49人	918	925	△0.8	2.2	2.1	349	346	0.9	5.2	5.0	569	579	△1.7	1.6	1.6
50人以上	220	200	10.0	0.5	0.5	88	93	△5.4	1.3	1.4	132	107	23.4	0.4	0.3

表-3 つづき

54 織物・衣服・身のまわり品				55 飲 食 料 ・ 品				56 自動車・自転車				57 家具・建具・じゅう器				58 そ の 他			
60年	57年	対前回増減率 60/57		60年	57年	対前回増減率 60/57		60年	57年	対前回増減率 60/57		60年	57年	対前回増減率 60/57		60年	57年	対前回増減率 60/57	
4,007	4,150	△3.4	%	15,451	16,582	△6.8	%	2,163	2,207	△2.0	%	3,913	4,237	△7.6	%	9,855	9,772	0.8	
24	30	△20.0	%	512	237	116.0	%	1,243	1,238	0.4	%	564	151	273.5	%	2,215	1,959	13.1	
59	70	△15.7	%	466	616	△24.4	%	15	8	87.5	%	37	96	△61.5	%	436	516	△15.5	
1,176	1,408	△16.5	%	5,945	6,954	△14.5	%	296	351	△15.7	%	1,005	1,335	△24.7	%	2,849	3,111	△8.4	
990	1,017	△2.7	%	4,630	4,933	△6.1	%	291	320	△9.1	%	965	1,222	△21.0	%	2,216	2,156	2.8	
1,065	994	7.1	%	2,656	2,694	△1.4	%	253	231	9.5	%	779	848	△8.1	%	1,502	1,425	5.4	
459	423	8.5	%	813	745	9.1	%	56	50	12.0	%	272	298	△8.7	%	463	431	7.4	
182	154	18.2	%	251	240	4.6	%	9	9	0	%	172	165	4.2	%	149	140	6.4	
35	39	△10.3	%	160	152	5.3	%	—	—	—	%	95	100	△5.0	%	24	31	△22.6	
17	15	13.3	%	18	11	63.6	%	—	—	—	%	24	22	9.1	%	1	3	△66.7	

[注] 売場面積「なし」には、自動車小売業、ガソリンステーション、量(製造、非製造)小売業、新聞小売業、料理品等が含まれる。

## ■ 調査から

業種別にみると卸売業は49,980人で1,306人(2.5%)減少したが、小売業は133,362人で3,682人(2.8%)増加した。

これを産業分類別にみると、卸売業では化学製品卸売業が225人(19.2%)、鉱物・金属材料卸売業が150人(5.3%)増加したが、他の業種はいずれも減少した。小売業では各種商品小売業が963人(22.0%)の高い伸びを示した。

従業者構成比をみると、食料品小売業が27.9%と最も高く、次いでその他の小売業が21.1%と両業種で全体の約5割を占めた。

### (2) 従業者規模別従業者数(表一5)

従業者規模別に従業者数の構成比をみると、全体では9人以下の小規模で約6割を占めている。

業種別にみると、卸売業では5～9人規模が12,362人、24.7%と最も高く、小売業では1～2人規模が32,884人、24.6%と両規模とも前回同様最も高い構成比となった。

従業者数は前回に比べ、全体では1～2人規模8.8%、20～49人規模1.3%とそれぞれ減少したが、それ以外の規模ではいずれも増加した。卸売業では5～9人規模が3.7%増加したが、それ以外の規模ではいずれも減少した。小売業では、1～2人規模8.6%、20～49人規模1.8%とそれぞれ減少したが、それ以外の規模ではいずれも増加し、中でも

表一4 業種別従業者数

業 種	60 年		57 年		対前回 増減率 60/57	
	人	%	人	%	%	%
合 計	183,342	100.0	180,966	100.0	1.3	100.0
卸 売 業 計	49,980	27.3	51,286	27.3	△2.5	27.3
491 各種商品卸売業	75	0	—	0	—	0
501 繊維品卸売業	300	0.2	376	0.2	△20.2	0.2
502 化学製品卸売業	1,396	0.8	1,171	0.8	19.2	0.8
503 鉱物・金属材料卸売業	2,992	1.6	2,842	1.6	5.3	1.6
504 機械器具卸売業	11,036	6.0	11,281	6.0	△2.2	6.0
505 建築材料卸売業	7,602	4.1	7,653	4.1	△0.7	4.1
506 再生資源卸売業	1,287	0.7	1,422	0.7	△9.5	0.7
511 衣服・身のまわり品卸売業	1,007	0.5	1,249	0.5	△19.4	0.5
512 農畜産物・水産物卸売業	7,387	4.0	7,521	4.0	△1.8	4.0
513 食料・飲料卸売業	8,368	4.6	8,699	4.6	△3.8	4.6
514 医薬品・化粧品卸売業	3,287	1.8	3,361	1.8	△2.2	1.8
515 家具・建具・じゅうりょう卸売業	1,395	0.8	1,671	0.8	△16.5	0.8
519 その他の卸売業	3,760	2.1	3,885	2.1	△3.2	2.1
521 代理商・仲立業	88	0.1	155	0.1	△43.2	0.1
小 売 業 計	133,362	72.7	129,680	72.7	2.8	72.7
53 各種商品小売業	5,343	2.9	4,380	2.9	22.0	2.9
54 織物・衣服・身のまわり品小売業	14,338	7.8	14,304	7.8	0.2	7.8
55 食料品小売業	51,065	27.9	49,682	27.9	2.8	27.9
56 自動車・自転車小売業	11,024	6.0	10,576	6.0	4.2	6.0
57 家具・建具・じゅうりょう小売業	12,890	7.0	13,340	7.0	△3.4	7.0
58 その他の小売業	38,702	21.1	37,398	21.1	3.5	21.1

表一5 従業者規模別従業者数

従業者 規 模	合 計						卸 売 業						小 売 業					
	従業者数		対前回 増減率 60/57	構成比		対前回 増減率 60/57	構成比		対前回 増減率 60/57	構成比		従業者数		対前回 増減率 60/57	構成比			
	60年	57年		60年	57年		60年	57年		60年	57年	60年	57年		60年	57年		
合 計	183,342	180,966	1.3	100.0	100.0	49,980	51,286	△2.5	100.0	100.0	133,362	129,680	2.8	100.0	100.0			
1～2人	35,765	39,208	△8.8	19.5	21.7	2,881	3,232	△10.9	5.8	6.3	32,884	35,976	△8.6	24.6	27.7			
3～4人	36,883	36,519	1.0	20.1	20.2	6,203	6,291	△1.4	12.4	12.3	30,680	30,228	1.5	23.0	23.3			
5～9人	37,524	34,963	7.3	20.5	19.3	12,362	11,919	3.7	24.7	23.2	25,162	23,044	9.2	18.9	17.8			
10～19人	26,370	25,054	5.3	14.4	13.8	11,679	11,823	△1.2	23.4	23.1	14,691	13,231	11.0	11.0	10.2			
20～49人	26,620	26,968	△1.3	14.5	14.9	9,978	10,017	△0.4	20.0	19.5	16,642	16,951	△1.8	12.5	13.1			
50人以上	20,180	18,254	10.6	11.0	10.1	6,877	8,004	△14.1	13.7	15.6	13,303	10,250	29.8	10.0	7.9			

表一六 業種別年間販売額

業 種	60 年		57 年		対前回 増減率 60/57	60 年 構成比
	万円	%	万円	%		
合 計	542,994,640	100.0	479,751,180	100.0	13.2	100.0
卸 売 業 計	335,869,282	61.9	296,792,993	61.9	13.2	61.9
491 各種商品卸売業	297,933	0.1	—	—	—	0.1
501 繊維品卸売業	1,210,453	0.2	1,723,387	0.2	△29.8	0.2
502 化学製品卸売業	10,170,775	1.9	6,038,310	1.9	68.4	1.9
503 鉱物・金属材料卸売業	44,390,931	8.2	40,966,235	8.2	8.4	8.2
504 機械器具卸売業	61,681,273	11.4	52,083,267	11.4	18.4	11.4
505 建築材料卸売業	29,640,791	5.4	26,960,839	5.4	9.9	5.4
506 再生資源卸売業	2,118,761	0.4	2,158,629	0.4	△1.8	0.4
511 衣服・身のまわり品卸売業	3,132,629	0.6	4,486,005	0.6	△30.2	0.6
512 農畜産物・水産物卸売業	94,443,834	17.4	87,385,240	17.4	8.1	17.4
513 食料・飲料卸売業	51,933,729	9.5	42,118,144	9.5	23.3	9.5
514 医薬品・化粧品卸売業	16,286,556	3.0	11,851,763	3.0	37.4	3.0
515 家具・建具・じゅう器卸売業	4,824,463	0.9	5,929,400	0.9	△18.6	0.9
519 その他の卸売業	15,737,154	2.9	15,091,774	2.9	4.3	2.9
521 代理商・仲立業	—	—	—	—	—	—
小 売 業 計	207,125,358	38.1	182,958,187	38.1	13.2	38.1
53 各種商品小売業	14,973,878	2.8	12,795,587	2.8	17.0	2.8
54 織物・衣服・身のまわり品小売業	20,693,043	3.8	18,235,511	3.8	13.5	3.8
55 飲食料品小売業	69,018,305	12.7	60,498,946	12.7	14.1	12.7
56 自動車・自転車小売業	24,021,531	4.4	20,360,806	4.4	18.0	4.4
57 家具・建具・じゅう器小売業	19,019,066	3.5	16,892,277	3.5	12.6	3.5
58 その他の小売業	59,399,535	10.9	54,175,060	10.9	9.6	10.9

50人以上規模では29.8%と高い伸び率を示した。

### 3. 年間販売額

#### (1) 業種別年間販売額 (表一六)

年間販売額は5兆円の大台を初めて突破し、5兆4299億円となり、前回に比べ6324億円(13.2%)増加した。

業種別にみると卸売業は3兆3587億円で3908億円(13.2%)、小売業は2兆0712億円で2416億円(13.2%)それぞれ増加した。

産業分類別にみると、卸売業では化学製品卸売業が1017億円で68.4%の高い伸び率を示し、次いで医薬品・化粧品卸売業が37.4%、食料・飲料卸売業が23.3%の順であった。繊維品卸売業、衣服・身のまわり品卸売業は29.8%、30.2%それぞれ減少した。小売業では、その他の小売業を除き10%台の伸び率を示した。

#### (2) 従業者規模別年間販売額 (表一七)

従業者規模別に年間販売額の構成比をみると、全体では20~49人規模が22.4%と最も高い。また、20人以上の規模では43.4%で前回は0.5ポイント上回った。卸売業では前回50人以上規模が31.9%で最も高い構成比を示したが、今回は20~49人規模26.7%へ移行した。小売業では50人以上規模が14.2%で前回は2.2ポイント上回った。

表一七 従業者規模別年間販売額

従業者 規 模	合 計						卸 売 業						小 売 業					
	年間販売額		対前回 増減率 60/57	構 成 比		%	年間販売額		対前回 増減率 60/57	構 成 比		%	年間販売額		対前回 増減率 60/57	構 成 比		%
	60年	57年		60年	57年		60年	57年		60年	57年		60年	57年		60年	57年	
合 計	542,994,640	479,751,180	13.2	100.0	100.0	335,869,282	296,792,993	13.2	100.0	100.0	207,125,358	182,958,187	13.2	100.0	100.0			
1 ~ 2人	32,732,746	33,521,778	△2.4	6.0	7.0	6,513,779	7,125,475	△8.6	1.9	2.4	26,218,967	26,396,303	△0.7	12.7	14.4			
3 ~ 4人	65,303,368	59,830,500	9.1	12.0	12.5	22,948,968	20,346,362	12.8	6.8	6.9	42,354,400	39,484,138	7.3	20.4	21.6			
5 ~ 9人	112,229,490	98,470,005	14.0	20.7	20.5	63,481,831	56,248,674	12.9	18.9	18.9	48,747,659	42,221,331	15.5	23.5	23.1			
10 ~ 19人	97,036,124	82,206,811	18.0	17.9	17.1	68,446,283	58,799,142	16.4	20.4	19.8	28,589,841	23,407,669	22.1	13.8	12.8			
20 ~ 49人	121,420,128	89,113,024	36.3	22.4	18.6	89,598,779	59,710,497	50.1	26.7	20.1	31,821,349	29,402,527	8.2	15.4	16.1			
50人以上	114,272,784	116,609,062	△2.0	21.0	24.3	84,879,642	94,562,843	△10.2	25.3	31.9	29,393,142	22,046,219	33.3	14.2	12.0			

## ■調査から

前回に比べると、全体では1～2人規模2.4%、50人以上規模2.0%と減少したが、これ以外の規模ではいずれも前回は上回っており、特に20～49人規模が36.3%増と高い伸び率を示した。

卸売業では、1～2人規模8.6%、50人以上規模10.2%とそれぞれ減少したが、これ以外の規模はいずれも増加し、特に20～49人規模が50.1%増と高い伸び率を示した。

小売業では、1～2人規模が減少した以外はいずれも前回は上回っており、卸売業とは反対に50人以上規模が33.3%と最も高い伸び率を示した。

### 4. 市郡別状況

#### (1) 商店数(表—8)

商店数の構成比をみると、市部は22,650店で53.7%、郡部は19,516店で46.3%となり、前回に比べ市部は0.1ポイント増、郡部は0.1ポイント減となった。前回との構成比をみると、おおむね横ばいの割合となっており大きな変化はみられなかった。

対前回比をみると、市部は3.8%の減、郡部は4.3%の減となった。これを市郡別でみると市部では結城市が唯一増加(4店)しただけでその他の各市はいずれも減少した。郡部でも新治郡を除きいずれも減少した。このように商店数は全体的に減少しているのが注目される。

人口1,000人当たりの商店数をみると、市部では17.4店、郡部では13.9店となり、前回に比べ市部が1.1ポイント、郡部が1.2ポイントそれぞれ減となった。

#### (2) 従業者数(表—8)

従業者数の構成比をみると、市部は112,795人で61.5%、郡部は70,547人で38.5%となり、前回に比べ市部は1.0ポイントの減、郡部は1.0ポイントの増となった。前回との構成比をみると、市部では水戸市0.6ポイント減、日立市0.3ポイント減

となっており、郡部では新治郡0.8ポイント増、稲敷郡0.3ポイント増などにやや変化がみられた。

対前回比をみると、市部では0.3%の減となったが郡部では4.1%の増となった。これを市郡別にみると市部では結城市が9.9%と最も高い伸び率を示し、次いで勝田市の6.6%、岩井市の5.6%の順となっている。郡部では新治郡が27.8%と高い伸び率を示しているのが目立っている。

1店当たり従業者数をみると、多いのは水戸市の6.6人、土浦市の6.1人、勝田市の5.1人で、少ないのは久慈郡及び多賀郡の2.5人で、その他は3～5人前後となっている。

#### (3) 年間販売額(表—8)

年間販売額の構成比をみると、市部は3兆9786億円で73.3%、郡部は1兆4513億円で26.7%となり前回に比べ市部は0.4ポイントの減、郡部は0.4ポイントの増となった。前回との構成比をみると、市部では土浦市の0.4ポイント増、郡部では新治郡の0.4ポイント増などに変化がみられた。

対前回比をみると、市部では12.6%、郡部では14.8%とそれぞれ増加した。これを市郡別にみると市部では勝田市の20.4%と最も高い伸び率を示し、郡部では多賀郡44.9%、新治郡31.9%、稲敷郡24.8%、筑波郡21.3%、猿島郡20.1%などが高い伸び率を示した。総じて、今回の伸び率(60/57)は、前回伸び率(57/54)に比べ下回っており、停滞していることがうかがえる。

1店当たりの年間販売額をみると、最も多いのは水戸市の3億5794万円で、次いで土浦市の2億3828万円、下館市の1億9029万円、下妻市の1億7445万円の順となっている。

従業員1人当たりの年間販売額をみると、最も多いのは水戸市の5379万円で、次いで下妻市の4621万円、下館市の4079万円、土浦市の3912万円の順となっている。

(統計課・商工グループ)

表一八 市郡別商店数、従業者数、年間販売額

市郡別	商店数				従業者数				年間販売額			
	60年	対前回 増減率 60/57	構成比		60年	対前回 増減率 60/57	構成比		60年	対前回 増減率 60/57	構成比	
			60年	57年			60年	57年			60年	57年
県計	店 42,166	% △4.0	% 100.0	% 100.0	人 183,342	% 1.3	% 100.0	% 100.0	万円 542,994,640	% 13.2	% 100.0	% 100.0
市部計	22,650	△3.8	53.7	53.6	112,795	△0.3	61.5	62.5	397,859,469	12.6	73.3	73.7
郡部計	19,516	△4.3	46.3	46.4	70,547	4.1	38.5	37.5	145,135,171	14.8	26.7	26.3
水戸市	4,496	△3.1	10.7	10.6	29,918	△2.4	16.3	16.9	160,929,619	13.1	29.6	29.7
日立市	3,197	△3.1	7.6	7.5	15,280	△1.2	8.3	8.6	43,731,746	14.1	8.1	8.0
土浦市	2,513	△2.5	6.0	5.9	15,307	3.4	8.4	8.2	59,878,865	18.0	11.0	10.6
古河市	1,216	△8.1	2.9	3.0	5,135	△3.0	2.8	2.9	11,356,223	4.6	2.1	2.3
石岡市	944	△6.7	2.2	2.3	4,381	△2.3	2.4	2.5	11,033,779	5.9	2.0	2.2
下館市	1,217	△4.3	2.9	2.9	5,678	△3.9	3.1	3.3	23,158,827	12.2	4.3	4.3
結城市	839	0.5	2.0	1.9	3,967	9.9	2.2	2.0	9,130,662	15.3	1.7	1.6
竜ヶ崎市	758	△5.4	1.8	1.8	3,470	△0.5	1.9	1.9	7,635,530	8.7	1.4	1.5
那珂湊市	644	△5.3	1.5	1.5	2,240	0.1	1.2	1.2	4,471,946	3.1	0.8	0.9
下妻市	720	△3.6	1.7	1.7	2,718	△3.1	1.5	1.5	12,560,577	3.3	2.3	2.5
水海道市	818	△2.0	1.9	1.9	3,328	△0.7	1.8	1.9	7,829,554	10.2	1.4	1.5
常陸太田市	647	△5.4	1.5	1.6	2,299	△6.1	1.3	1.4	4,183,665	4.5	0.8	0.8
勝田市	1,230	△4.4	2.9	2.9	6,236	6.6	3.4	3.2	17,670,000	20.4	3.3	3.1
高萩市	570	△2.1	1.4	1.3	2,248	1.9	1.2	1.2	4,559,801	6.9	0.8	0.9
北茨城市	750	△8.4	1.8	1.9	2,441	△5.2	1.3	1.4	3,663,492	5.2	0.7	0.7
笠間市	603	△6.1	1.4	1.5	2,088	△1.6	1.1	1.2	3,338,462	8.4	0.6	0.6
取手市	819	△1.2	1.9	1.9	3,717	1.8	2.0	2.0	8,609,850	3.9	1.6	1.7
岩井市	669	△0.3	1.6	1.5	2,344	5.6	1.3	1.2	4,116,871	10.4	0.8	0.8
東茨城郡	2,114	△3.6	5.0	5.0	7,572	6.7	4.1	3.9	13,138,001	18.5	2.4	2.3
西茨城郡	1,007	△3.8	2.4	2.4	3,675	△1.1	2.0	2.1	9,716,808	7.9	1.8	1.9
那珂郡	1,739	△4.0	4.1	4.1	5,604	△0.5	3.1	3.1	9,401,973	12.2	1.7	1.7
久慈郡	982	△7.1	2.3	2.4	2,476	△6.8	1.4	1.5	2,942,488	0.4	0.5	0.6
多賀郡	116	△7.9	0.3	0.3	293	△1.7	0.2	0.2	427,184	44.9	0.1	0.1
鹿島郡	2,720	△5.6	6.5	6.6	11,257	△1.0	6.1	6.3	29,364,708	7.4	5.4	5.7
行方郡	1,307	△5.4	3.1	3.1	4,442	△2.8	2.4	2.5	7,431,680	3.0	1.4	1.5
稲敷郡	1,977	△3.6	4.7	4.7	7,489	9.5	4.1	3.8	13,863,650	24.8	2.6	2.3
新治郡	1,326	0	3.1	3.0	6,378	27.8	3.5	2.7	14,390,720	31.9	2.7	2.3
筑波郡	1,682	△2.4	4.0	3.9	5,689	7.4	3.1	2.9	11,362,742	21.3	2.1	2.0
真壁郡	1,231	△6.6	2.9	3.0	3,878	△1.1	2.1	2.2	7,652,297	9.2	1.4	1.4
結城郡	877	△4.5	2.1	2.1	2,650	△2.7	1.4	1.5	5,643,490	7.5	1.0	1.1
猿島郡	1,656	△5.7	3.9	4.0	6,212	5.3	3.4	3.3	14,714,318	20.1	2.7	2.5
北相馬郡	782	△3.5	1.9	1.8	2,932	5.3	1.6	1.5	5,085,112	19.1	0.9	0.9